

東京の水産業振興に向けた専門懇談会（第２回）

次 第

令和６年１０月１６日（水）

午前１０時００分～午前１２時００分

都庁第一本庁舎３３階北塔 特別会議室Ｎ１

１ 開会

２ 議事

- ・ 懇談会でのご意見を踏まえた今後の施策の展開について

３ 閉会

東京の水産業振興に向けた専門懇談会 専門家等名簿

委 員

氏 名	現 職 等
木村 伸吾	東京大学大気海洋研究所 教授
関 いずみ	東海大学人文学部 教授
高瀬 美和子	一般社団法人大日本水産会 専務理事
長谷 成人	一般財団法人東京水産振興会 理事
三浦 秀樹	全国漁業協同組合連合会 常務理事

(五十音順、敬称略)

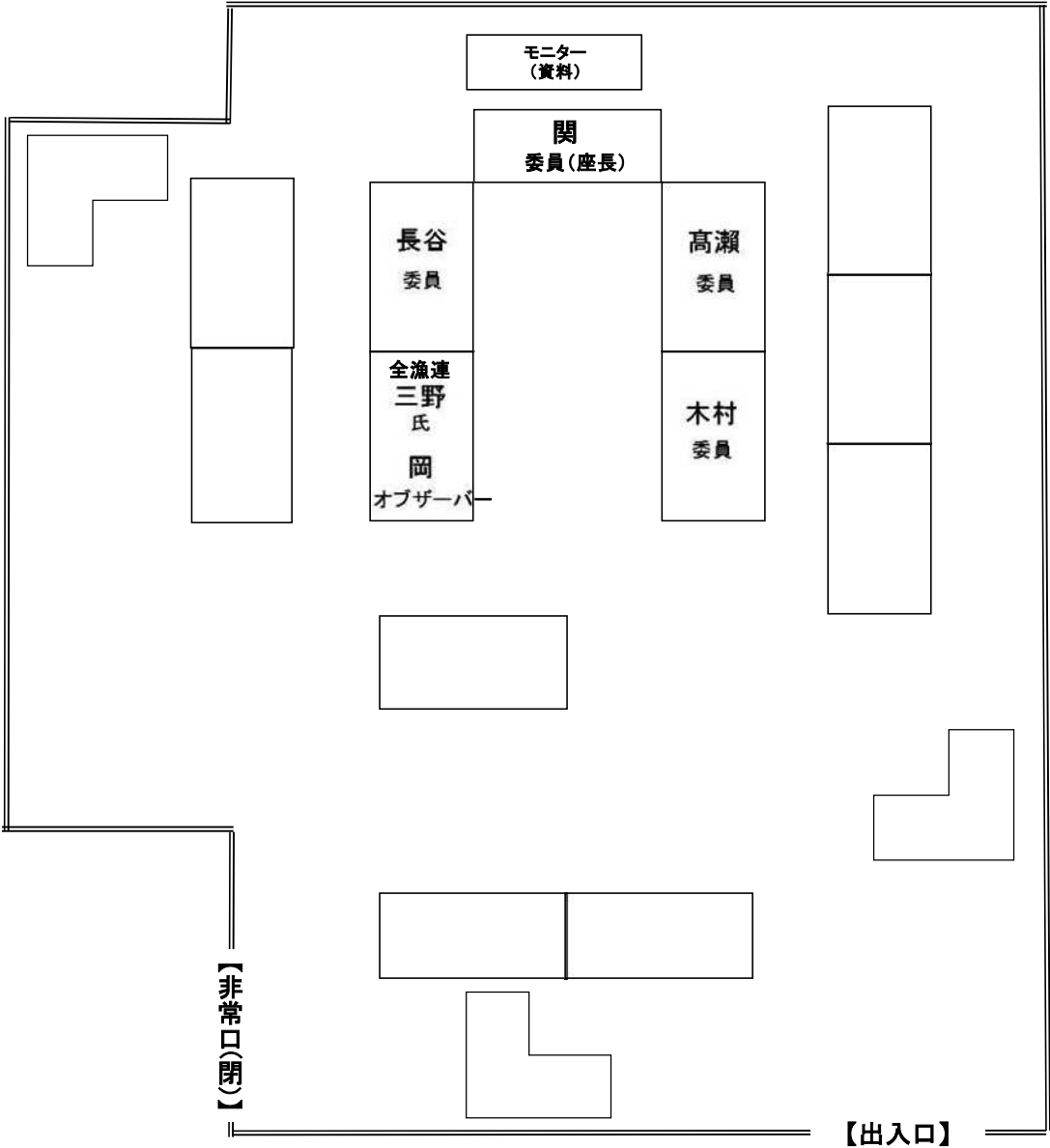
オブザーバー

氏 名	略 歴
岡 英太郎	東京大学大気海洋研究所 教授

(敬称略)

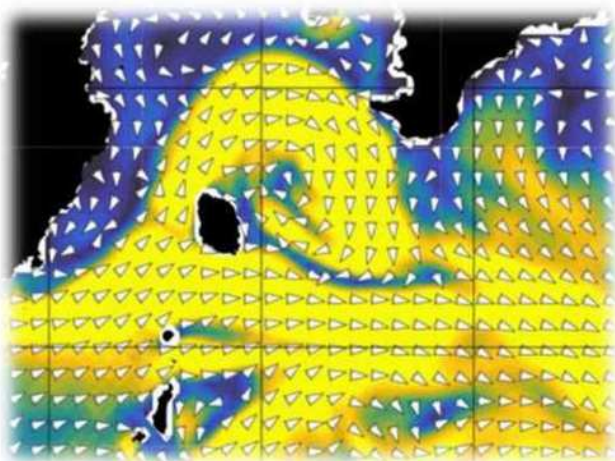
東京の水産業振興に向けた専門懇談会(第2回)座席表

令和6年10月16日(水) 10時00分～12時00分
都庁第一本庁舎33階北塔 特別会議室N1





東京の水産振興に向けた 専門懇談会 (第2回)



水産専門懇談会を踏まえた施策展開の方向性①

分野	海洋環境
委員からの意見	施策の方向性
○藻場の保全・創造 - 海水温の上昇等により、従来の考えや手法だけでは藻場造成は限界 ブルーカーボンのクレジットを漁村活性化に活かす仕組づくりを望む ○陸上養殖の検討 - 全国では陸上養殖の取組が進められている。都内の漁協での展開も考えてはどうか ○海洋環境の将来予測 - 国や大学等で予測の研究が進んでおり、アウトプットの活用は重要	海洋環境の変化に適応した藻場造成の取組を専門家の力も借りながら推進 - 関係部署等と連携し、ブルーカーボンのクレジット創出の取組を推進 - 地域にメリットを還元できる陸上養殖のあり方を検討 - 研究機関と連携を深め、予測成果は今後の漁業施策の展開等に活用

水産専門懇談会を踏まえた施策展開の方向性②

分野

資源管理

委員からの意見

○キンメダイの資源管理

- 資源管理のあり方を国に提言するなど都のリーダーシップに期待
- 伊豆諸島のキンメダイ資源にとっては、遊漁の影響も無視できない

○クロマグロ漁獲管理厳格化への対応

- 漁獲枠が増える見込みであり、漁業者が枠を上手に使っていただけるよう知恵を出してもらいたい

○調査・研究の充実

- 資源管理を進めていく上で、資源減少の要因究明が必要

施策の方向性

- キンメダイ漁業の許可制導入等を国に提言
- 遊漁による資源への影響を把握し、海区漁業調整委員会での管理等を検討
- 漁獲枠を有効活用するため、クロマグロの漁獲情報を迅速に収集
- 大学等との連携やDX活用等を推進し、資源評価精度等を向上

水産専門懇談会を踏まえた施策展開の方向性③

分野

漁業経営

委員からの意見

○漁業協同組合の経営改善

- ・ 漁獲の減少等により漁協経営は厳しさを増しており、**経営安定化**は喫緊の課題

○漁業所得の向上

- ・ **魚価向上**を図るため、漁業者が行う**創意工夫**の取組を**後押し**すべき

施策の方向性

- ・ 資源管理等に重要な役割を果たす**漁協の経営改善**の取組を**支援**
- ・ **内水面漁協**の経営の柱となる遊漁収入を増やすため、**魅力的な釣り場づくり**や**アユの遡上促進**を重点的に後押し
- ・ 更なる**鮮度向上**の取組や**新商品開発**など、付加価値を高める取組を支援

水産専門懇談会を踏まえた施策展開の方向性④

分野

マーケティング・ブランド化

委員からの意見

○インバウンド需要等への対応

- ・ インバウンド需要も追い風に、国内外での水産物の消費拡大に努めることが重要

○消費者への情報発信

- ・ 将来の消費を担う子供等を対象とした**食育**や**魚食普及**の取組は重要

○水産物流通適正化法改正※への対応

- ・ 法改正は、魚が**資源管理**し漁獲された物であることを消費者に**訴求**する**好機**

※クロマグロ（30kg以上）の取引時に、1尾ごとの漁獲情報（船名、重さ等）の伝達等が義務化。令和8年4月1日施行

施策の方向性

- ・ **国際見本市等**を通じたPRを推進
- ・ **漁業生産団体の海外販路開拓**の取組を支援
- ・ **出前授業**や、プロの料理人による**調理講習会**の開催を充実
- ・ クロマグロの**漁獲情報**を消費者等に**伝達**する**仕組み**を整え、ブランド化にも貢献

水産専門懇談会を踏まえた施策展開の方向性⑤

分野

漁村地域活性化

委員からの意見

○漁業人材の確保・育成

- ・ 後継者の確保・育成を図るため、**漁業**の果たす**役割**や、**魅力**等を積極的に**発信**していくべき

○「海業※」の振興

- ・ 漁村地域活性化や漁業者のためになる「**海業**」の取組を**バックアップ**することが重要

※ 海業：海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用する事業

施策の方向性

- ・ 水産業を学ぶ学生など**若年層**を対象に、**漁業の魅力**を**体験**する**機会**を**提供**
- ・ 地域が取り組む漁港を核とした「**海業**」の**計画づくり**をサポート